

請求の趣旨及び原因

請求の趣旨

- 1 金 \_\_\_\_\_ 円(下記請求の原因 2 の残額)
- 2 (  上記金額,  上記金額の内金 \_\_\_\_\_ 円)に対する  
(  支払督促送達日の翌日,  令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 )  
から完済まで, 年 \_\_\_\_\_ %の割合による遅延損害金 \_\_\_\_\_  請求しない
- 3 金 \_\_\_\_\_ 円(申立手続費用)

請求の原因

- 1 (1) 契約日(期間) 令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 (から令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日)
- (2)  債務者  \_\_\_\_\_ に売り渡した商品名  
( \_\_\_\_\_ )
- (3) 支払期日(方法)  令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
 支払期日の定めなし  
 毎月 \_\_\_\_\_ 日締め \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日払い  
 ( \_\_\_\_\_ )
- (4) 連帯保証人  なし  債務者  申立外 \_\_\_\_\_  
 令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日付書面による保証
- (5) 遅延損害金の定め  あり (年 \_\_\_\_\_ %)  なし

2

売 買 代 金 額	支 払 済 み の 額	残 額
円	円	円
( <input type="checkbox"/> 明細は別表のとおり)	(最後に支払った日 ・ ・ )	

- 3 {  支払期日 ( 令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 ) の経過  
 商品を引き渡した日 令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
(催告到達日令和 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日)  
 ( \_\_\_\_\_ )

【別表】

年 月 分	売り渡した商品・数量等	代 金 合 計
年 月 売掛分		円
総 計		円

※ 項目を選択する場合には、口欄に「✓」を付してください。



記載例

(売買代金【継続的売買】)

A4判の用紙で作成してください(左端3cm程度の余白をとってください)。

捨

請求の趣旨及び原因

請求の趣旨

- 1 金 30,000 円(下記請求の原因 2 の残額)
- 2 (  上記金額,  上記金額の内金 (円) に対する  
(  支払督促送達日の翌日,  令和 年 月 日 )  
から完済まで, 年 3 %の割合による遅延損害金  請求しない
- 3 金 00000 円(申立手続費用)

請求の趣旨

- ◎1項は「請求金額」
- ◎2項は「遅延損害金」
- ◎3項は「申立手続費用」

申立書表紙の申立手続費用額

※遅延損害金を請求しない場合は、  
[請求しない]の口欄に「✓」を

請求の原因

- 1 (1) 契約日(期間) 令和2年4月1日 (から 令和 年 月 日)
- (2)  債務者  に売り渡した商品名  
( プロパンガス供給, 水道料金 )
- (3) 支払期日(方法)  令和 年 月 日  
 支払期日の定めなし  
 毎月 末 日締め 翌 月 20 日払い  
 ( )
- (4) 連帯保証人  なし  債務者  申立外  
 令和 年 月 日付書面による保証
- (5) 遅延損害金の定め  あり (年 %)  なし

※契約内容について記載し  
てください

2

売買代金額	支払済みの額	残 額
30,000 円	0 円	30,000 円
( <input checked="" type="checkbox"/> 明細は別表のとおり )	(最後に支払った日 ・ )	

※一覧表に

- 【売買代金額】
- 【支払済みの額】
- 【残 額】

を記載してください

- 3 (  支払期日 ( 令和 年 月 日 ) の経過  
 商品を引き渡した日 令和 年 月 日  
(催告到達日 令和 年 月 日 )  
 ( )

※支払期日について記載し  
てください

【別表】

○年○月分	売り渡した商品・数量等	代金合計
2年 4月 売掛分	00000	10,000 円
2年 5月 売掛分	00000	10,000 円
2年 6月 売掛分	00000	10,000 円
年 月 売掛分		円
年 月 売掛分		円
年 月 売掛分		円
総 計		30,000 円

【別表】

年月, 商品名,  
数量, 代金額  
について記載  
してください

※ 項目を選択する場合には, 口欄に「✓」を付してください。

(注) 遅延損害金の率は, 特約がある場合には, 約束した率まで認められます。